APPLICATION FOR LEAVE OF ABSENCE

休 学 願

To the President of HOSEI University, 法政大学総長 殿

	私は、下記のとま			nce for the following reasons 、許可下さるようお			
	記		Submitted 申請日		Year 年	Month 月	Date 日
		Graduate Course 研究科		Major 専攻			Program プログラム
		ent ID Number 生証番号		, , ,			
	ふりがな						
学	Name Physical Signature 学生氏名(※ 学生直筆)						
学生 / STUDENT	Address 住所	₸					
ENT	Mobile Phone 携帯電話						
	Phone Number 電話番号						
	理由(該当するものに√をつけてく 〕健康上の理由のため/Health Related	春学期休学/ ださい)/Rea	/ Period of Absence (Spring Semester Absence ason(nce	e deadline for applying f 期休学/ Fall Semester		nce is 31th May.
	経済的理由のため / Financial ボランティア活動のため / Voluntee:	·Activities 【活動	動内容/Activities				٦
] 留学のため ↑Study Abroad County 国名 [Plan] From 留学期間	Year 年	a学先学校名 Month 月	Date To ⊟ ~	Year 年	Month 月	Date 日予定)
	出身国における兵役義務のため / その他 /Other Reason 【理由 /Detail			н	+		H T/E/
	/I understand that students who take half-se 休学により在学年数が満たされた /I understand that if my years of study for gr 休学期間満了時は手続きなく通常 / When the period of leave of absence expires again.	two b ません ove. いる連絡先が同e same as the conta に関するすべ d to a leave of abse のの f absence has coepted for any reas dhine even if I am of tは、当該学期 mester absence ma い場合、留級 aduation are not for た 年籍となるこ , I'll be reenrolled	一であると確認 act details on file with にの項目(裏面 me in the Hosei Univ 分件学期間の変更 been accepted, it can: これを認められま on. 別を含む期間は履 ay not take courses du を、卒業保留とな は、卒業保留とな と、休学を延長 without any further p	the University. the University. i参照)を確認してい versity Professional Graduat はできないことを理 not be withdrawn or change せん。 できないことを ring the period that include ることを理解してい of absence, I will remain en する場合は改めて申	ます。 te School Regulations on 別解しています。 d. 理解しています。 st the semester in quest ます。 rolled and graduation w	n the back of this cion. ことを理解し	application. ています。
	奨学金の利用について(いずれから ※奨学金の例:日本学生支援機構貸与奨学 1〈利用あり〉奨学金担当窓口での6	金、民間財団奨	学金、学内奨学金な	ど。/ Scholarship recipient 年	ts(√ any of these boxes)		
	/I have a scholarship but I have already made them aware of my leave of absence (利用あり) 奨学金担当窓口での休学手続きが完了していない (至急、奨学金窓口(裏面参照)へ連絡してください。手続きが遅れると、返金が必要になります。)/I have a scholarship but I have not completed any procedures. I will contact to scholarship office immediately.						

以上

事	研究科長	教授会承認	教授会承認日		理日
務使用			年		年
用欄		月	目	月	日

□ 〈利用なし〉/Not a scholarship recipient.

主	任	担当者	在籍年	数確認	休学年		受付日	
			通算	年	通算	年	月	年日

Information about leave of absence

参考 (休学関連)

【申請期間・休学在籍料および履修成績について】/About deadline, fees and grade.

Period of Absence 休学期間	Deadline 申請期間	Fees for leave of absence 休学在籍料	Grades relevant fiscal year 当該年度の成績について			
Year absence 年間休学			All Grade become invalid relevant fiscal year すべて認定されません			
Spring-Semester Absence 春学期休学 5月31 日まで(消印有効)		50'000 yen + dues 5 万円+別途諸会費	Year grade and spring semester grade become invalid. 年間および春学期科目の成績は認定されません			
Fall-Semester Absence 秋学期休学	31st October postmark valid 10月 31日まで(消印有効)	50'000 yen 5 万円	Year grade and fall semester grade become invalid. 年間および秋学期科目の成績は認定されません			

なお、上記に関わらず、入学した当該学期に休学する場合、当該学期の「諸会費」は全額徴収します。

【提出先】/Submission destination

各大学院課窓口/Graduate School office

【各窓口の連絡先】/Contact address

各大学院窓口への連絡先は右記ウェブサイトをご確認ください。 https://www.hosei.ac.jp/toiawase/ (Graduate School office) 奨学金窓口への連絡先は下記ウェブサイトをご確認ください。

https://www.hosei.ac.jp/gs/gakuhi/gakuhi-shogakukin/shogakukin/ (Scholarship office)

教職担当窓口への連絡先は右記ウェブサイトをご確認ください。 https://www.hosei.ac.jp/kyoushoku_katei/toiawase/ (Teaching certification & Qualification office)

【法政大学専門職大学院学則 抜粋】/School Rules(Excerpted)

(休学)

第40条 病気その他止むを得ない事由により休学しようとする者は、休学願を提出し、研究科教授会の議を経て、総長の許可を受けなければならない。

- 2 休学の期間は当該年度又は学期限りとする。ただし、延長を必要とする場合は、通算して3年を限度として、これを認めることができる。この場合は、年度毎に理由を付して願い出なければならない。なお、春学期休学及び秋学期休学は0.5年として計算する。
- 3 休学期間は第22条に定める在学年限に算入しない。
- 4 休学者は、春学期又は秋学期の始めでなければ復学することができない。

(法務研究科における通算休学期間の制限)

第40条の2 前条第2項にかかわらず、法務研究科における休学期間は、通算して2年を超えることができない。

【その他の伝達事項】/Others

- 休学在籍料の振り込みに関するご案内は、休学願が承認された後に送付しますので、そちらをご確認ください。 (休学期間の学費を納入済みの場合、別途返金申請書をご案内します)。
 - / Guidance for payment will be sent after approved. Students who already have payed fees for their leave of absence will receive refund guidance.
- 春学期休学または秋学期休学をする者は、在学期間や進級・卒業要件等を満たす場合、それぞれ進級、卒業となる場合があります。/It is possible that a student can go up a grade or graduate despite taking a half-semester absence as they have met promotion/graduation requirements.